

第2期鹿児島市商工業振興プランにおける重点プロジェクト

施策の柱	取組方針	主な取組内容	施策の柱と SGGsとの関係
施策の柱① 新たな産業の 創出	1 付加価値の高い 新たなビジネスの創出	☐ かごしまの豊かな資源を生かした新事業・新サービスの創出 ☐ 食・ヘルスケア・環境分野をはじめとする新たなビジネス創出 ☐ 高付加価値の創出支援(人材の活用と育成) ☐ 付加価値向上に資する情報発信	    
	2 新規創業の促進	☐ 多様な創業に関する情報発信 ☐ 創業(新たな創業/第2創業)に関する相談等の支援 ☐ 創業後の事業継続に向けた相談等の支援	
	3 戦略的な企業立地の 推進	☐ かごしま経済の競争力強化に資する企業立地の推進 ☐ 企業立地の受入体制・環境の拡充 ☐ 企業立地に関する情報発信・立地活動	
施策の柱② 地域を支える 産業の 成長促進	1 事業活動の安定・ 合理化・生産性の向上	☐ デジタルイノベーションやデジタルトランスフォーメーション(DX)の 情報発信・推進支援 ☐ マーケティング力の強化に関する情報発信・推進支援 ☐ 業務改善手法等の情報発信・推進支援 ☐ 事業活動の持続化に関する支援	  
	2 経営力(経営基盤の マネジメント)の強化	☐ 経営・マネジメントに関する啓発・推進支援 ☐ 経営者間のコミュニケーションの促進	
	3 円滑な事業承継の推進	☐ 事業承継に関する情報発信 ☐ 事業承継を支援する体制(連絡調整機能)の充実 ☐ 円滑な事業承継(親族間/第三者)の推進	
	4 魅力ある地域拠点 づくりの推進	☐ 多様な視点、アイデアを活用した新たなにぎわい拠点形成の推進 ☐ 街なかへの出店・創業の促進 ☐ 商店街等組織の強化	
	5 ものづくり産業の 活性化支援	☐ 伝統的工芸品関連産業の認知度向上と販路拡大 ☐ 生産者の技術向上と後継者育成の支援	
施策の柱③ 海外展開の 促進	1 海外への販路拡大	☐ 海外市場(トレンド・ニーズ等)に関する情報提供 ☐ 海外展示会・商談会への出展支援 ☐ ECサイトの多言語化など海外への情報発信支援 ☐ 海外取引実務に関するノウハウ習得機会の提供 ☐ かごしまの資源を活用した商品等の海外展開支援機能(地域商社)の 育成支援	 
施策の柱④ 魅力ある 就業環境と 担い手の確保	1 就業環境の向上支援と 就業者の活躍促進	☐ 市内企業の仕事の魅力の再定義・情報発信に関する支援 ☐ 職場環境の向上と柔軟な働き方への対応に関する支援 ☐ 多様な人材(シニア・女性など)の活躍の促進	     
	2 かごしまの商工業の 発展を担う人材の確保	☐ 大学生の地域連携活動、地域課題解決への関与促進 ☐ 若者の地元定着促進 ☐ UIターン促進	

1. 重点プロジェクト

本プランの目指す将来像の実現に向けた取組を牽引する役割として、アフターコロナも見据えて、4つの施策の柱に基づく主な取組のうち、重点的に展開する取組を重点プロジェクトとして設定します。

令和4年度から令和8年度までの5年間を目標期間とします。

<重点プロジェクト>

“地域の稼ぐ力”向上プロジェクト

「稼ぐ力」とは、自らの経済的活動に価値を生み出す(=価値を捉え直し、磨き上げる)力、生み出した価値が多くの人に求められるように伝える力です。

「地域の稼ぐ力」を高めるためには、さまざまな交流・連携を通じて、ひと・企業の「熱」が高まり、ひと・企業の具体的な行動に繋げることが必要です。

このような具体的な行動の一つでも多く誘発し、大きな環境の変化に直面している難しい状況においても、事業主の業況感が少しでも改善する、市内就業者の働きがい・が少しでも高まる状態を目指します。そして、これらの動きが、外のひとに、魅力的で活気があるように感じられる状態を目指します。

重点プロジェクト“地域の稼ぐ力”向上プロジェクトは、4つの施策の柱に基づいて、以下の4つのプロジェクトで構成します。また、重点プロジェクト全体について、「熱度マネジメント会議」において施策・事業の進捗を細やかに確認するとともに、それらの見直しや改善方策等を検討・推進します。



【参考】第六次鹿児島市総合計画後期基本計画（素案）における重点プロジェクト

プロジェクト1 “稼げるしごと・活力ある経済”プロジェクト



ねらい

人口減少・少子高齢化の進行に加え、女性を含む特に若い世代の転出超過により、労働力人口や消費市場の縮小など、地域経済への深刻な影響が懸念されており、将来にわたり持続的な経済成長をけん引する地域の稼ぐ力を強化する必要があります。

新たなビジネスの創出や商品・サービスの高付加価値化、海外需要の獲得などにより、稼げるしごとづくりを進めるとともに、地域産業を支える若者や女性をはじめ多様な人材確保・活躍の促進を図ることにより、人口減少が進む中でも活力ある地域経済をつくります。

概要

- 稼ぐ力の高い情報通信業のさらなる集積や新たなビジネス・価値の創出に取り組むとともに、食料品製造など地域を支える産業の付加価値・生産性の向上を図るほか、裾野が広く地域経済への波及効果が高い観光産業に重点を置き、世界に誇れる多彩な観光資源の魅力を生かした高付加価値な体験型観光を推進します。
- 豊かな食など地域資源を生かした商品・サービスを軸に海外への市場拡大を図るとともに、消費額単価の高いインバウンドをターゲットにニーズや特性を踏まえた誘客・受入等の強化に取り組みます。
- 転出超過が続く若い世代や正規雇用の割合が男性より低い女性の人材確保・活躍に向け、多様な人材や働き方が尊重される魅力ある就業環境づくりを推進するとともに、地元就職・定着につながる就労支援や移住支援に取り組みます。

プロジェクトのイメージ図



取組の柱と実施する主な取組

高付加価値型の産業・事業の創出

高付加価値化の促進	・ AI等の新技術を活用できる人材の育成等及び戦略的な企業立地を進めるとともに、異業種や新技術による新たなビジネスの創出・地域資源の付加価値向上を促進します。
生産性向上の促進	・ 事業者のDX・AX※1等を促進し、生産性向上を図ります。
体験型観光の推進	・ 自然、歴史、文化、食など本市ならではの観光資源を生かした体験型観光の魅力・価値を高めます。

海外展開の促進・インバウンド対応の強化

海外マーケットへの進出支援	・ 地域商社※2が行うプロモーション活動や輸出・販売を支援するなど海外への販路拡大を戦略的に支援します。
インバウンド対応の強化	・ 各市場の特性に応じた戦略的なプロモーションを展開するとともに、インバウンド対応の人材育成やユニバーサルな案内機能の充実など、受入体制を強化するほか、クルーズ船の寄港地観光の充実を図ります。

若者・女性の人材確保・活躍の促進

若者・女性が働きやすく活躍できる職場づくり	・ 固定的性別役割分担意識や性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消に向けて取り組むほか、多様で柔軟な働き方を推進する事業者を支援します。
若者・女性の就労支援	・ 地元企業の魅力発信や情報提供、従業員等の経済的負担の軽減を行う事業者への支援など、若者・女性の就労支援に取り組みます。
若年層等のU1ターンの促進	・ 首都圏等の若年層や子育て世帯を対象に、U1ターンにつながる戦略的なプロモーションを展開し、移住支援を通じて人材確保を図ります。

目標指標

このようなまちを目指します！	【現況】	【目標 (R13)】	【算出方法】
市内就業人口1人当たりの総生産	7,314千円	8,076千円	鹿児島県統計書（市内総生産/市内就業人口）
主な指標	【現況】	【目標 (R13)】	【算出方法】
情報・クリエイティブ関連企業の立地協定件数	12件/年	5年間で20件	
本市の事業活用による海外展開を伴う商談成約件数	22件/年	5年間で100件	
1人1泊当たりの外国人観光消費額	27,400円/人泊	検討中	市観光消費額調査
男性の育児休業取得率（民間）	40.0%	85.0%	国の目標値（2030年民間85%）と同等とする
女性の管理職割合（民間）	16.1%	30.0%	国の目標値（2030年代の若年労働力比率・労働的立場に占める女性の割合30%程度）と同等とする

市民みんなで

市民・地域	◇市内企業の製品・サービス等に対する理解を深め、積極的に利用しましょう。 ◇地元の農林水産物やそれらを活用した商品の魅力を理解し、多くの人に伝えましょう。 ◇鹿児島らしさを見つけ、価値ある体験を観光客に伝えましょう。
事業者・団体等	◇魅力ある新商品等の開発や販路拡大、生産性向上に取り組ましましょう。 ◇観光資源の付加価値を高めながら、インバウンドの誘客・受入等に取り組ましましょう。 ◇若者や女性が生きて働き活躍できる環境づくりに取り組ましましょう。

※1 AX・AIを活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを革新するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を革新し、競争上の優位性を確立すること。

※2 地域商社：国内外への市場拡大を目指す市内事業者と海外バイヤー等をマッチングするほか、少量の商品でも取りまとめて輸出する機能を持つ事業者